

## まちなきこり人育成講座第3回活動報告

作成 大石 住夫 2013年5月 1日(水)

1. 開催場所 : まなびの森／東芝の森
  2. 開催日 : 2013年4月27日(土) 午前9:00~15:00 天候、(快晴)
- 会 員 担当: 大石  
班担当: ①班 櫻井 ②班 高崎 ③班 松永 ④班 岡島・瀧口あ ⑤班 蒲田・裏川  
会 員 : 瀧口、館、清水 (計11名)  
講座参加者: 15名 欠席者無し
3. 内容  
今回(第3回)は、コンパス測量とプロット調査(標準地調査)
  - 1) 会員は、8時半集合し、使用機器の軽トラックへの積み込み&と本日の大まかな進行予定の説明し、班長もその場で依頼した。(5班編成)
  - 2) 9時~9時45分まで、会議室で座学を行った。(大石)  
①「水源の森プログラム」②基本的な進め方をKP法で説明した。この中で何故測量及びプロット調査を実施するのも説明した。  
③測量の説明は、辻さん作成の資料を使用し、④プロット調査はKP法で説明した。
  - 3) 相乗りで東芝の森に移動し、瀧口あによる体操後、測量を班毎に開始した。(各班長が指導)  
B地区で測量点が15点なので、3点づらせて各班スタートし、11時5分に作業終了し、昼食とした。昼食後、PCに班毎に測量データを入力し誤差率を確認した。  
0→1と1→0は、0の近くに金属看板があり、0→1の値を使用した場合、誤差率が高くなる事も実感して貰った。(尚、3グループは、測量15点完了した)
  - 4) 午後は、E地区でプロット調査を班毎に実施。樹高は受講者1点測量とし、代表木3点を測量し、標準値調査表・林分調査表を用いて、各指標を算出して貰った。  
各班ともSrの算出までは完成させる事ができた。
  - 5) 14時30分にまなびの森に相乗りで移動し、最後を締めくくった。  
受講者は初めての機器で、当初は戸惑っていたが、繰り返すことで扱いにも慣れた様子であった。これらのデータは、大石が持ち帰り、PCで整理し、後日受講者の皆さんに説明する予定である。  
尚、会員の館、清水は瀧口指導で測量、プロット調査を実習した。
4. 活動写真 (活動中の写真撮り忘れしました)



桜の下での昼食(花見?)



測量データをPCに入力



プロットデータ纏め(算出)